

第40回宮崎県ミニバスケットボール交歓大会

兼第16回フープスターサカイカップにおけるマンツーマン推進の取り組み

1日目・2日目を終えて

- ① 男女計89全試合で実施・指導者のコミッショナー参加
- ② マンツーマンコミッショナーチェック表／報告書の記入
- ③ ホームページ等でマニュアルを提示

◎ マンツーマンコミッショナーについて

1日目・2日目ともにたくさんの指導者にコミッショナーに参加していただきありがとうございました。

試合・審判・コミッショナーとお昼ご飯もたべられなかった方もいらっしゃったのではないのでしょうか？本当に感謝申し上げます。

良かったところは、マンツーマン推進の共通理解が少しでも諮られたこと、ほとんどの指導者・チームが一生懸命にマンツーマンを基軸としたチーム作りをしているというのが分かったことです。

低学年や経験値の少ない選手が、必死にマンツーマンをしている姿に感動しました。

反省点は、まだまだマンツーマン推進の主旨・基準が周知徹底されておらず、少し混乱したケースもあったようです。

また、違反行為に気づいているがコミッショナーが旗を上げることができない→不公平感が出てしまったというケースが多かったようです。

◎ 違反内容について

マンツーマンコミッショナーチェック表／報告書で、記入の多かった項目は1番の『マンツーマンの意識がない』（声のサイン・手のサイン・アイコンタクト・ポジション等）でした。

声のサイン・・・例えばボール、ナンバーコール、ヘルプ、スイッチ、ローテーション等です。

※ ナンバーコールは、何度でもさせてください（クォーターの始まり1回だけではダメです）

※ 特にヘルプに行ったあと、スイッチしたあと、ローテーションしたあとは必ずナンバーコールをさせてください。

ナンバーコールのないスイッチ・ローテーション等は違反對象になります（かなり多かったです）

手のサイン・・・自分のマークマンとボールマンを指さす。

※ 指さしはしているが、その先には誰もいないという選手もいました（指導者が誰を指さすのか指導していないと思われる）

※ 指さしはしているが、顔はずっとボールマンを見ているのも違反對象です。

アイコンタクト・・・自分のマークマンを意識してどこにいるのか見ている

※ 自分のマークマンをはなして、後方（ペイントエリア内、ゴール下付近）に下がって長くステイしている違反行為が多かったです。

※ 自分のマークマンがボールを持ったらすぐに1.5m以内に近づくことができないと違反です（マッチアップエリア付近）

特にピックマンや能力の高い選手にこの違反が多くみられました。

次に多かったのが、スクリーンプレイに対するディフェンスです。

下がってディフェンスしてしまい、なおかつスイッチしてしまうケースです。

下がってディフェンスしているので、マッチアップエリア付近にもかかわらず1.5m以内でボールマンにマッチアップしていない違反です。

※ スクリーンプレイのディフェンスは、なるべくファイトオーバー・ショウハードをするようにしましょう。

※ スイッチアップするのであれば、ナンバーコールやボール等の声のサインを必ずさせてください。

※ スイッチアップしてボールマンにつく選手は1.5m以上離れないようにしてください。

この違反もピックマンや能力の高い選手に多く見られました。

マッチアップエリア付近(スリーポイントライン付近)からマッチアップを始めていない違反行為。

※ ペイントエリアに急いで戻ってペイントエリア付近でオープンスタンスをしてから、ペイントエリア付近でマッチアップを始める違反行為が多くみられました。マッチアップエリア付近からマッチアップを開始するようにしてください。

◎ オフェンスが明らかに攻撃に参加していない場合

アイソレーションの時や指導者の指示によって、低学年・経験値のすくないプレーヤーが攻撃に参加していない、あるいは攻撃に参加する意思のない動き（ボールを見ていない、感じていない、ただ動いているだけ）をしている時は注意の対象です。

バックコートに意図的に立たせる攻撃に参加させてもらえないプレーヤー・アドバイスするためにベンチ前に呼ばれたプレーヤーなどは、そのプレーヤーのディフェンスのみはどこでディフェンスしても良いことになっています。

※ただし、マッチアップエリア付近では、攻撃する意思が薄いプレーヤーでもマッチアップの3原則でディフェンスしなければなりません。

（この時一瞬ゾーンディフェンスのように見えるときがありますが、オフェンス側に問題があると思われる）

◎ 最後に

コミッショナーとベンチとのコミュニケーションは、上手に取れていたと思いますが、態度の良くないベンチ・保護者には毅然とした態度でのぞむ所存です。今後もマンツーマン推進にご協力よろしくお願ひいたします。